



文化部発表



中1
英語劇



全員合唱

長崎日本大学学園
令和7年度



文化発表会

GEP
活動報告



クエストエデュ
ケーション



プレゼンテ
ーション



2026年

3月13日(金)

11:00 - 15:45

ご来場ありがとうございます



会場

長崎日本大学学園 N.アリーナ

住所 諫早市貝津町1555番地

長崎日大クリエイトコース文化発表会プログラム

※〔 〕内は開始予定時間です。前後する可能性があります。

《第1部》 11:00～12:25

1. オープニング①吹奏楽部演奏 [11:00]
2. オープニング②音楽部(ダンスチーム) [11:06]
3. 開会の言葉 [11:19]
4. 校長あいさつ [11:21]
5. 実行委員長あいさつ [11:25]
6. 合唱コンクール最優秀賞クラス合唱披露 [11:28]
7. 中学2年生 スーパーサイエンスレクチャー「佐奈河内川の研究報告」 [11:40]
8. 中学2年生 クエストエデュケーション「コーポレートアクセス」 [11:48]
9. 中学3年生 クエストエデュケーション「マイストーリー」 [11:56]
10. 中学3年生 修了研究代表者発表 [12:04]

《第2部》 13:10～14:15

11. 全校合唱「COSMOS」 [13:10]
12. 英会話部 ～英語クイズ～ [13:16]
13. 英語暗唱大会優勝者発表 [13:27]
14. 中学2年生 GEP「長崎英語さるく 実践報告」 [13:30]
15. 中学3年生 GEP「テーマ研究」プレゼンテーション [13:41]
16. 高校1年生 GEP「テーマ研究」プレゼンテーション [13:52]
17. 高校2年生 GEP「オーストラリア語学研修旅行報告」 [14:03]

《第3部》 14:25～15:45

18. 演劇部発表 [14:25]
19. 中学1年生 GEP創作英語劇
 - 1-A 「SNOW WHITE」(白雪姫) [14:45]
 - 1-B 「The Story of Japanese Zodiac」(十二支の物語) [15:05]
 - 1-C 「Alice in Wonderland」(不思議の国のアリス) [15:25]
20. 生徒代表 お礼の言葉 [15:42]
21. 閉会の言葉 15:45 終了予定

「文化発表会」開催によせて

長崎日本大学中学校 校長 池内 一郎

本日、発表される音楽の演奏・ダンス・合唱、研究発表・実施報告・プレゼンテーションや英語劇など英語を駆使したパフォーマンスに共通するものは何でしょうか。それは「自己表現」です。

自己表現のメリットは多岐に渡ってありますが、主なものを挙げると創造性や自己肯定感、コミュニケーション力の向上、自己理解を深め、ストレスを軽減し、感情が整理できるというところでしょうか。そこまでの実感はないかもしれませんが、エビデンスに基づいているそうです。

さて、自己表現の方法には、言語（会話・文章・スピーチ）、行動（スポーツ・ボランティア活動・研究・演劇）、芸術（絵画・合唱・演奏）、非言語（ダンス・表情・身振り手振り）などなど、これまた無数に存在します。皆さんが今後、日々の生活の中で想像し、創造していく取り組みや自らの感性によって得られたものが自己表現となり、「文化的な活動」に醸成されていくことでしょう。古今東西、文化というものは既存のものに触発された個々人の自己表現から生み出され、広がり、体系化されるというサイクルを繰り返して、豊かで深遠なるものに進化してきたのではないのでしょうか。科学技術でも同様です。先人が自ら考察し表現したものの上に新たな発見や実験による新たな学説が構築され、その積み重ねの中に進歩・発展というものが存在し、現在に至っています。

また、自己表現の中でも「それを人前で発表する」という行為を非常に大切です。皆さんには特に重視していただきたいと思います。素晴らしい価値ある内容であっても、それを他者に十分に伝えることができなければその価値は半減してしまいます。それどころか、意味のないことになってしまうこともあります。「相手を意識しての自己表現」は社会的な存在である私たちにとってある意味何よりも大切なことなのです。

本日の発表者である皆さんは「勇気ある表現者」でもあります。それぞれの努力の結晶であり、試行錯誤の成果であり、力を合わせた作品であるそれぞれの内容の価値を称賛するとともに皆さんの勇気に対して敬意を表したいと思います。

人生を「輝いて生きる」ためには文化的な活動が不可欠です。そして、その中で最も重要な役割を果たすのが「表現する」という行為です。また、文化とは直接絡まない社会生活（俗に言うところの「仕事をする」）においても自分を表現する行為は非常に大きな力となります。

生徒たちが「自ら求めて学ぶ姿勢」と「学んだことをそこから活用する方法」を両立して身につけていくステージであることを長崎日大中学校では目指しております。

本日は、この文化発表会が、素敵な生徒さんたちが、いつも以上にそれぞれの個性溢れる輝きを放つ「自己表現」のステージとなることを期待しています。

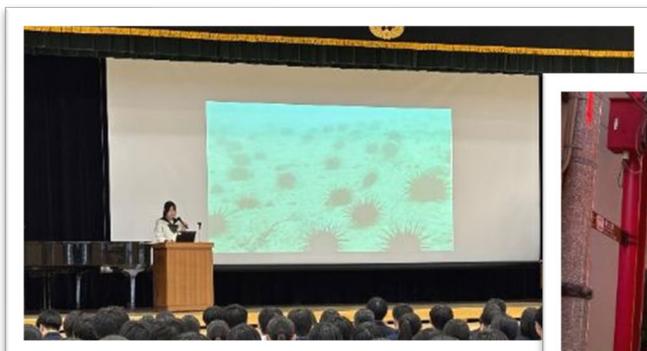


実行委員長挨拶

みなさん、こんにちは。今日は長崎日大中学校を代表するイベントの一つである、クリエイトコース文化発表会です。この行事の目的は、今年度の学習で自分たちが得た貴重な知識や経験を、保護者の方々や他学年の生徒など、たくさんの人と共有し、お互いに学びを深めていくことです。学ぶことの楽しさ、知ることの喜び、日々の授業から発展した課外学習やGEPの活動を通して、みなさんは実感したと思います。そんな思いを今日は、みんなで共有しましょう！そして、今日発表を行っていただく生徒の皆さん、ぜひ自信をもって、リラックスして発表してください。目の前にいるのはみなさんのことを心から応援し、誇りに思っている人たちばかりです。今日が、笑顔と学びにあふれた1日になることを心から願っています。



生徒会長 林田奈夏光



1. オープニング① 中学吹奏楽部演奏

皆さん、こんにちは。私たちは普段、文武両道を目指し、高校吹奏楽部と一緒に活動しています。今年度はマーチングの九州大会で金賞を受賞するなどレベルの高い大会で素晴らしい経験ができました。また、初めての挑戦として中学吹奏楽部 12 名のみで長崎県吹奏楽コンクールに出場しました。本日は、文化発表会のオープニングに楽しい音楽をお届けします。1年間で大きく成長した私たち吹奏楽部の演奏演技をどうぞお楽しみください。

♪メンバーについて

Flute: 本田和希

Clarinet: 蒲池美優、宮崎 蘭

Horn: 後田悠理彩

Trombone: 岡田実桜、宮本美幸

Euphonium: 鷗瀬幸芽

Bass: 永石絢音

Perc: 満島 晴



2. オープニング② 音楽部ダンスチーム ルミナスオルカ

今年も文化発表会に出演させていただきありがとうございます！

今年度は多くのお祭りやイベントに出演させていただき、みなと祭り先賢行列長崎さるくではスマイル部門で優勝することができました。更に今年度は去年に続き自分たちで1から企画した自主公演も行い、公演のプランから振り付けまで去年よりさらに多くの場面で生徒自身が行動し、私達のダンスをより多くの方々に見ていただくことができました。そして、基礎の練習から積極的に行い、更にレベルの高いものを皆さんにお見せできるよう各々が日々の練習に一生懸命取り組みました。

今回の文化発表会で踊るダンスは、私達ダンスチームの個性がみえるものとなっています。昨年度よりさらにレベルアップした姿をお見せできるよう頑張るので、ぜひ最後まで応援よろしくをお願いします！

<出演>

クラス	名前	クラス	名前
1年 A組	入野陽菜	2年 B組	小泉洋二郎
1年 A組	福田彩佳	2年 B組	小松琉希亜
1年 A組	保家朱里	2年 B組	松尾朱里
1年 B組	坂谷優莉	2年 C組	川原夕和
1年 B組	龍田ありさ	3年 A組	久保舞依
1年 B組	外山凜	3年 A組	平野和花
1年 B組	本田陽花里	3年 A組	横尾かれん
1年 B組	松藤叶愛	3年 B組	池田理瑚
1年 C組	近藤安穩	3年 B組	入野七海
1年 C組	平井楓彩	3年 B組	古賀朝陽
1年 C組	松本拍璃	3年 C組	石塚玲奈
2年 A組	石川紗棕	3年 C組	吉本幸世
2年 A組	税所優月希		



6. 合唱コンクール最優秀賞クラス合唱披露

去る2月25日に校内で開かれた中学合唱コンクールにおいて最優秀賞に輝いた3年A組の合唱を披露します。自由曲の「あなたへ」です。ダイナミックな指揮と優雅な伴奏に乗せて素敵な歌声を響かせます。また中3全員で、「旅立ちの日に」を歌います。最高学年の最高の歌声をお楽しみください。

「あなたへ」

白木蓮にも似た その白い翼で まだ見ぬ世界 未来という
果てしない空へ 旅立ってゆくのですね
まばゆいほど輝いて 旅立ってゆくのですね
温かな巣をあとにして 愛と涙 そして知るだろう
人生という名の迷路の果てに
信じ合えることの喜びと
悲しみを知った分 優しくなれることを

いろんなことがあって 自分を嫌いになった
なぜ僕だけがこんな目に遭うと
他人を羨んだりもしたさ 荒んだ心に刺さったのは
意外な奴の言葉だった も一度 も一度
あの空を飛べるかもしれないと思った
張り裂けるような 悲しみの行き場
煮えたぎるような 憎しみの出口
時よ おまえは見てきたのだろう
憎しみの極みを 戦いの果てを

時の女神よ 教えてください 握り合えない手と手ならば
隔てる心の壁がいつか癒され
なくなる日は くるのでしょうか
手と手をつなぎ その手をかざそう
人生という名の迷路の果てに
信じ合えることの喜びと 悲しみを知った分 優しくなれる
愛と涙 あなたの手のぬくもり
人生と言う名の迷路の果てに
信じ合えることの喜びと 悲しみを知った分 優しくなれる

7. 中学 2 年生 SSL 佐奈河内川の研究報告

〈研究タイトル〉長崎県大村市佐奈河内川における環境学習

〈発表者〉飯田 海虎、石川 紗凜

中学 2 年生では毎年、スーパーサイエンスレクチャー (SSL) において日本大学理工学部 of 安田陽一教授をお招きし、大村市の河川にて魚道に関する研究を行っています。

今年度は環境調査(①)を行ったのち、日本大学理工学部での研究発表会(②)に参加しました。

① 事前学習および河川環境の野外調査

実施日：8 月 19 日 (火)、20 日 (水)

場所：長崎県大村市 佐奈河内川 (2 級河川である郡川の支流)

② 研究発表会 (第 14 回魚道ワークショップ)

実施日：9 月 9 日 (火)

場所：東京都千代田区 日本大学理工学部駿河台キャンパス

環境調査の結果から、河川に施工されている「石組み」が水生生物に及ぼす多くの良い影響を考察することができました。また、研究発表会では行政・企業などの多くの専門家の方々からご意見をいただき、大変貴重な機会となりました。

今回の研究を次年度の中学 2 年生にしっかり引き継いでいきたいと思ひます。

文化発表会では②で発表した内容と同じものを発表させていただきます。

よろしくお願ひします。



8. 中学2年生 QE「コーポレートアクセス」

令和4年度から長崎日大中が取り組んでいる「クエストエデュケーション」は、生徒の主体的な探求を促す学習プログラムです。今年度、中学2年生ではその中の「企業探究コーポレートアクセス」に取り組みました。本活動は、実在する企業でのインターンシップを教室で体験しながら、企業と共に未来をつくっていくプログラムです。活動を通して、働くことの意義や企業活動への理解を深めるとともに、企業という機能を用いて正解のない新しい未来を自分たちの手で作り出していくことに取り組みました。

このプログラムのルールは三つ。

- とことん意見を出し合う
- 「なぜ」をとことん考える
- とことん楽しむ

グループで企業の理念や事業内容を学び、実際の企業から出されたミッションに取り組みます。とことん意見を交わしながら様々なアイデアを出し、具現化するための方策をとことん考え出していきます。よりよき考えを導き出すために、7月に校外に出て企業に関するアンケートを実施しました。企業観の違いや認知度、企業に対する町の人々の期待度、アンケートに協力して下さった町の人々の優しさなど、教室では学べないことを知る貴重な体験となりました。

10月には完成途中の企画案を中間報告という形で企業の方にリモートで提示し、「多角的な視点を持つこと」、「実用すると誰が幸せになるのか」、「運用費用はどうするのか」など、具体的な意見をいただき、質疑応答しながら再考していきました。

12月に企画内容を完成させ、創意工夫を凝らしながらプレゼン動画として撮影し、全チームが「クエストカップ全国大会」にエントリーしました。

本活動を通して、仲間と企画をつくりあげていく楽しさ、社会との繋がりの大切さ、主体的に考え意見を発信していくことの喜びなど、多くのことを学び得ることができました。

本日は、「クエストカップ全国大会」で佳作を受賞したチームが代表として発表します。

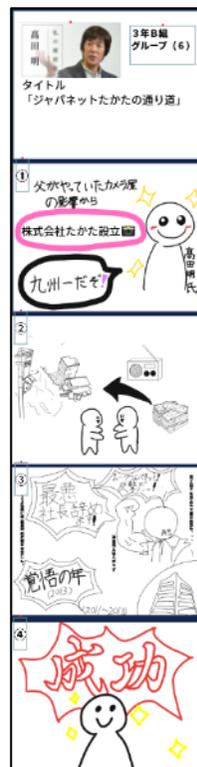
チーム「アイデア」(井川利毅斗・岩永光希奈・山本さくら・林田奈夏光・濱田大芽)



9. 中学3年生 QE ～ MYSTORY ～

15歳という人生初期の大きな節目を迎えるにあたり、自分自身のこれまでを振り返り物語として自由に表現してみようという自己再発見型の探究プログラムが「マイストーリー」です。

①まずは先人に学ぼう！ということで、ジャパネットたかた元社長の高田明氏について日経新聞が著した「私の履歴書」から、高田氏の様々な名シーンを読み取り、グループ活動で模造紙に〜で表現しながら4コマ漫画を作成。全グループによるクラス内発表を行いました。人との出会い、大逆転劇、奇跡のような出来事…誰にでもそんな機会が訪れ「自分にも、きっとあったはず！」と、あらためて自身の過去→現在を振り返るきっかけとなる学びでした。



②さて、次はいよいよ自分語りの番です♪ただ、自分が覚えている範囲のこだけ書いても、一方的・表面的になってしまいがちです…そこで、小さい頃からの自分を良く知る複数の人にインタビューを行い「自分でも忘れていた自分」を思い起こす学習を挟みました。さらに、幼少期の写真や思い出の品を持参し、それをクラスメイトに示しながら自己紹介し、色々なことを質問してもらうことで物語に書けそうなトピックスを答えながら思い出すという時間も設けました。3年目を迎えた仲間の、意外な一面に触れることもできる“温かい時間”にもなりました。



③こうした幾つものプロセスを経て完成した、等身大の・自分だけの物語。それが『MYSTORY (マイストーリー)』です！本日は、令和7年度中3生の足跡を文集としてまとめた作品集をN. アリーナ後方に展示しておりますので、そちらもご一読いただけますと幸いです。



本プログラムには全国大会「クエストカップ」があり、エントリーの結果、南原くん(3-B)「トラウマも、ときには必要？」が優秀賞に、村田さん(3-C)「いつか伝えたいこと」が佳作に選出されました。本日は、先月の25日に立教大学で開催されたクエストカップにて南原くんが発表した内容をあらためて披露してもらいます。1年間のあらゆる場面で自身を見つめ直し高校課程を前に成長を遂げた中3の姿をどうぞご覧ください。

中学1・2年生の皆さん、これからのマイストーリー、物語の主人公はキミです！今日の発表や文集を参考にして自分なりの描き方を考えるきっかけにしてくださいね



10. 中学3年生 「修了研究」

3月6日(金)に中学3年生の代表者9名による「修了研究発表会」を N.アリーナにて行いました。中学課程の集大成として、自らの興味・関心を一步深く掘り下げる「修了研究」。一人ひとりが自身の問いに向き合い、試行錯誤しながらスライドにまとめ上げるこの伝統の発表会も、今年で18年目を迎えました。先月行われたクラス発表会では、3年生全員がそれぞれの研究の成果を披露し、どの研究も個性が光る創意工夫に満ちた素晴らしいものばかりでした。研究を通して見つけた小さな“発見”や“こだわり”が、いつか自分らしい進路を切り拓く大きな力に変われることを願っています。

本日はその中から、学年代表として富岡さんと横田さんに発表してもらいます。



年・組	発表者氏名	発表テーマ
3-B	今出 瑞輝	ウニから見る海の未来
3-C	江島 理仁	ス。～スマホ依存症について～
3-A	横尾かれん	マナーの国境線
3-C	富岡みず希	消しゴムはどこまで仕事をするのか
3-B	外山 颯音	暗記
3-A	横田 和哉	学習する AI は人間に追いつけるか
3-A	黒田 夏蓮	あなたのその色似合ってる？
3-C	村田 芭月	長崎が都会に！？～スタジアムシティと今後の長崎～
3-B	清水 もえ	心がザワつく音の正体

11. 全校合唱

COSMOS 作詞・作曲：ミマス

夏の草原に 銀河は高く歌う
胸に手をあてて 風を感じる
君の温もりは 宇宙が燃えていた
遠い時代のなごり 君は宇宙
百億年の歴史が
今も身体に流れてる
光の音が天(そら)高くきこえる
君も星だよ みんなみんな

時の流れに 生まれたものなら
一人残らず 幸せになれるはず
みんな生命(いのち)を燃やすんだ
星のように 蛍のように
光の音が天(そら)高くきこえる
僕らはひとつ みんなみんな
光の音が天(そら)高くきこえる
君も星だよ みんなみんな

指揮：山本 さくら

伴奏：田中 遥斗

12. 英会話部発表

《部員》

部長 楠本 望心
大山 瑞月
町田 愛来
山下 由莉
渡辺 結音
徳満 圭亮
松尾 優月
光武 治紀
山口 梨月



Hi, we are the **Junior High School English Conversation Club**. Today we have prepared a quiz in English for you, and we invite you to take on the challenge. Be warned, though—it's not easy! If you get even **5 out of the 9 questions** correct, you're a genius. After our member asks each question, you will have **10 seconds** to decide on your answer before the correct answer is revealed.

こんにちは。私たちは**中学校英会話クラブ**です。今日はみなさんのために**英語のクイズ**を用意しました。ぜひ挑戦してみてください。

ただし、注意してください。これは**簡単ではありません！** 9問中5問でも正解できたら、あなたは**天才**です！クラブのメンバーが問題を出したあと、**答えを決める時間は10秒**です。その後、**正解が発表**されます。



13.英語暗唱大会優勝者発表

英語暗唱大会は、長崎日大中の伝統的な行事の一つです。暗唱においては、単語の発音やアクセント、イントネーションに正確を期することは当然ですが、文章を読み間違えたり、読み飛ばしたりすることがないように注意することが大切です。ただし、原稿を機械的に暗唱するだけでは、決して満足な発表とは言えません。大切なのは、作者の意図を踏まえた上で、英語特有のリズムや抑揚、間合いの取り方などを工夫して、上手にストーリーを語り聞かせることです。これも「発信力」を鍛える取り組みの一つです。本日はみごと1位に輝いた木下さんが暗唱を披露してくれます。



- 1位 木下 莉那
- 2位 東 結都
- 3位 梅山 凜

Tony had a hard first year in junior high school because he was quite small compared to the other students. Nevertheless, he was eager to make friends, so he joined the soccer club.

However, Tony was not very fast and spent most of his time on the bench.

Sometimes, the other players would tease him and leave him out of team meetings.

Tony began feeling bad about himself, so he quit the soccer team and joined the table tennis club.

Tony is in the third year now, and he is the number one table tennis player in Japan. He is still well below the average height of the other boys, but he feels like a champion.

14. 中学2年生 長崎英語さるく ～観光案内～

☆発表者☆

飯田海虎 池田菜々実 伊藤采生
梅山凜 副島泰斗 田中慎之助



GEP 活動の 2 年目は、英語運用能力を培い、相互協力の精神を養うことを目的として、外国人留学生を相手に生徒自ら長崎の観光地を英語で案内する活動を行っています。取り組みは 9 月から総合的な学習の時間にて始め、まずは班ごとに観光案内のテーマを設定し、案内する場所を決め、10 月に現地でのリハーサルを実施しました。その際平和学習も兼ねて、原爆資料館で平和案内人の方から原爆の悲惨さ、被爆後の長崎の姿や人々に与えた影響など、今まで薄らとしか知らなかったことを詳しく知るよりよい機会となりました。改めて、原爆の恐ろしさと被爆地長崎が見事に復興を遂げた現代の平和な生活について学び、平和の大切さを痛感しました。こうした経験を活かして、長崎をいかに留学生に案内するか内容を再考し、2 月の本番に向けて班で話し合いと英語表現の練習を重ねてきました。

本番ではランタンフェスティバルで彩られた長崎の街を留学生と英語で交流しながら異文化体験をし、楽しみながら長崎の街をさるき、留学生や仲間とのコミュニケーションを深め、実り多き 1 日を過ごしました。外国の方と上手にコミュニケーションがとれた時の喜び、思うように英語表現ができない悔しさ、緻密な事前計画の重要性など、様々に感じることもあり、英語学習の必要性が実感でき、今後の学習に対するモチベーションとなりました。

本日は、学年を代表して、今回の活動についての報告をいたします。



13. 中学3年生 GEP「テーマ研究」

中学3年生のGEP活動では、長崎大学から留学生を本校にお招きし、国際的な交流を行いました。今回の目標は、「世界で通用するプレゼンテーションスキル」と「本質的なコミュニケーション力」を身につけることです。活動当日は、アイスブレイクを通じて親睦を深めた後、それぞれが研究してきた日本の文化や伝統について、英語でのプレゼンテーションに挑戦しました。留学生から直接フィードバックをいただくことができ貴重な経験をする事ができました。



本日は、その集大成として、各クラスから選出された代表3名が英語でのプレゼンテーションを行います。

3年A組	田方 愛心	Anime /Manga - Doraemon
3年B組	入野 七海	Yokai - Gentle Yokai
3年C組	田中 碧空	Dialect - Okinawa dialect



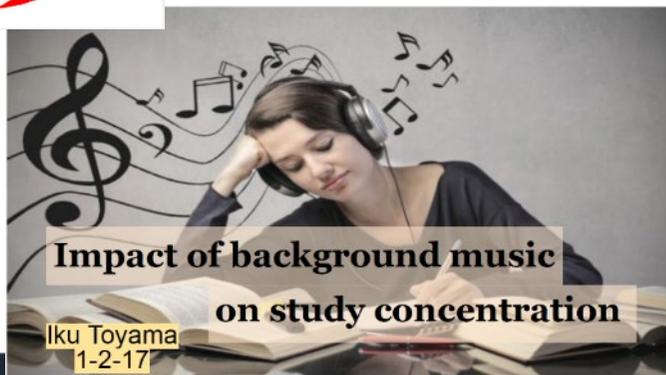
16. 高校1年生 GEP 探究発表

高校1年生のGEPでは、コミュニケーション英語と探究を組み合わせ学習しました。生徒たちは日常生活で直面する問題を選び、その問題を解決する方法を見つけるために研究計画を立てました。本日のプレゼンテーションでは、生徒たちがその研究成果を発表します。

代表：小泉 幸士郎, 遠山 郁, 中野 零凰, 梅枝 楓

How Much My English Listening Skills Improved During My Studying Abroad

Koshiro Koizumi
1-1-9



Impact of background music on study concentration

Iku Toyama
1-2-17

Best environment for study

Reo Nakano
1-2-19



How to Boost My Self Respect

Kaede Umegae
1-1-2



17. 高校2年生 GEP 活動報告

高校2年生は、オーストラリアで実用的な英語運用を行いつつ、多くの人々との交流を通して異文化を肌で学びました。研修中は、ホームステイ・現地高校生との交流など、これまで培ってきたスキルをフル活用してきました。この経験は、国籍や人種、文化の違いなどを越えた「人類の共生」や、固有種が多く生息する大陸ならではの「動物や自然との共生」の在り方などについて考えさせられる貴重な機会となりました。

本日は、研修の一端を代表の2名が報告します。中学生の皆さんは、将来の自分をイメージしながら報告を聞いてください。

代表：田淵愛菜 高比良一頼



18. 演劇部発表

こんにちは。中学校演劇部です。
今年も文化発表会に参加いたしますので、よろしくお祈りします。

例年、ライブでのイベントをしておりますが、今回は若干趣向を変えて、映像作品をお送りしたいと思います。

内容は、当日までのお楽しみ・・・ですが、日ごろの私たちの雰囲気が伝われば嬉しいです。

さて、日ごろの活動において、8名の生徒で楽しく過ごしている中学演劇部について、少し紹介をいたします。

今年度は6月の長崎県中学校演劇交流会を始め、8月には烏帽子岳で合宿、11月には長崎県の県央地区大会への出場、12月には地域の取材ツアーなどをおこなっています。

そして、今月末には中学生の創作による30分台本のお芝居公演をビジュアルホールで

実施します！

内容はこちらです。



ぜひ、お越しいただき、普段なかなか触れるきっかけが少ないお芝居の世界に足を踏み入れてください。

それでは、文化発表会当日もよろしくお祈りいたします！！！！



19. 中学1年生 GEP 創作英語劇

1年A組

「Snow White～1-A ver.～」

この物語は「白雪姫」をアレンジしたものです。

日本語を英語に変えたり、セリフを覚えたりと難しかったですが、みんなで協力して準備をしてきました。この1年間の英語の学びの成果を発揮します！

【キャスト】

ナレーション：岡崎、丸木、末吉、林田、保家、岩永

白雪姫：入野、栄木

王子：林

白雪姫のお母さん：福田

お妃様：浦江、渡辺

鏡：林山

王様：山口

小人：宮本（華）、横田、樫山、町田（愛）、鶴瀬、宮本（美）、高取、松本、町田（優）、大山、酒井、田中、永田、山下、大坪

家来：香月、石橋、木戸、平野、木村（緒）

馬：尾崎、木村（心）

【台詞】

ナ レ ー タ ー	昔々、ある国のお城に、子供のいない王様とお妃様がいました	Once upon a time, there was a king and queen who had no children.
ナ レ ー タ ー	可愛い赤ちゃんが授かるようにと、二人は毎日神様にお祈りしていました	They hoped every day for a cute baby.
ナ レ ー タ ー	やがて、その願いが神様に通じて、お妃様は子供を授かり、可愛い女の赤ちゃんを生まれました。	God heard this and a very cute girl was born.
ナ レ ー タ ー	その子は肌が雪のように白かったので白雪姫と名付けられました	She was named Snow White because her skin was as white as snow.

王様	かわいいなあ	So cute!
母	ふふ、そうね	That's for sure!
王様	はぁこの子がこの国を継ぐのかぁ	Ah, so this is the child that will inherit this country, huh...
ナレ	白雪姫はすくすくと成長し、黒髪 の美しい女の子になりました	Snow White grew up to be a beautiful woman with black hair.
ナレ ー タ ー	しかし、詐欺に遭いお金を使い切 り、金に執着するよう になりました	However, after being scammed and spending all her money, she became obsessed with money.
白雪 姫	金～！金～！	Money! Money!
ナレ ー タ ー	そんなある時、お妃様が病気にな ってしまいました	One day, the queen fell ill.
母	…白雪姫、王様を助けて、いつま でも幸せに暮らすのですよ	Snow White, "help the king and live happily ever after".
ナレ ー タ ー	それが、お妃様の最後の言葉でし た	Those were the queen's last words.
白雪 姫	…お母様？Mom?
ナレ ー タ ー	やがて王様は新しいお妃をもらい ました	Eventually, the king married a new queen.
ナレ ー タ ー	そのお妃は自分の美しさが大層自 慢でした	The new queen took great pride in her beauty.

ナレ ー タ ー	お妃の部屋には鏡があり、毎日その鏡に向かって尋ねるのです	There was a mirror in the queen's room. She looked in the mirror everyday and asked it this question.
お妃様	鏡よ鏡、世界中で一番美しいのは一体誰だい？ 教えておくれ	Mirror mirror, who is the most beautiful person in the world?
鏡	世界中で一番美しいのは、お妃様、貴方でございます	The most beautiful person in the world is you, my queen.
お妃様	そうよね！	That's right!
鏡	鏡の利用ありがとうございました。PayPayから1000円頂戴いたします	Thank you for using the mirror. We'll take 1,000 yen from your PayPay account.
ナレ ー タ ー	それから、何年かが過ぎました	Then, several years passed.
ナレ ー タ ー	白雪姫はとても美しく、人だけではなく動物にも好かれるお姫様に成長しました	Snow White grew up to be a beautiful princess who was loved not only by people, but also by animals.
妃	鏡よ鏡、世界中で一番美しいのは一体誰だい？	Mirror mirror, who is the most beautiful person in the world?
鏡	世界中で一番美しいのは…	The most beautiful person in the world is.....
妃	一番美しいのは？…	Well! Who?
鏡	それは、白雪姫様でございます	It is Snow white.
鏡	そしてお妃様は白雪姫様より劣っています	And so, queen, you are now, less beautiful than Snow White.

妃	なんですって！？白雪姫がこの私より美しいですって！？ なっ…なんてことなの…！！ふん！！	What? Snow white is more beautiful than me? What are you saying!
妃	家来よ。白雪姫を殺して、白雪姫の髪の毛を切って持ってきなさい	Servant! Kill Snow White, cut her hair and bring it to me.
家来	…はい、仰せのままに	Yes, my queen.
家来	姫様、少し森へ散歩しませんか？	Princess, would you like to take a walk in the forest?
白雪姫	いいわね、早く行きましょう	Okay, let's go right away.
ナレ ー タ ー	白雪姫は家来と一緒に森へ散歩に行きました	Snow White went for a walk in the forest with her servant.
白雪姫	随分森の奥まで来たわねえ、どこまで行くの？	We've come deep into the forest. How far are we going?
家来	…私に白雪姫様の命は奪えません	I can't take Snow White's life.
家来	お姫様に命令されたのです。白雪姫様を殺せと	I was ordered by the queen… to kill Lady Snow White.
ナレ ー タ ー	家来は白雪姫に事情を話し、逃がすことにしました	The servant decided to tell Snow White about the situation and let her escape.
馬	何故逃がすヒヒーン	Why did you let her escape? Heheen
家来	しょうがないだろあんなに可愛い のだから	I couldn't help it. She's so cute.
ナレ ー タ ー	暗い森の中をさまよって歩いた白雪姫はだんだん心細くなりました。	As Snow white wandered through the dark forest, she became

ー		increasingly depressed.
ナレ	すると、遠くにとても小さな家が見えてきました	Then she saw a very small house in the distance.
白雪姫	誰もいない…入らせてもらいましょう	No one's here… I'll go in.
ナレ	疲れていた白雪姫は家に入りました	Snow White was tired and went into the house.
白雪姫	あ、ベッドがある…少しだ…け…	Ah — there's a bed… just a little… rest…
ナレ ー タ ー	そのままやすやすと、眠ってしまったのです	She fell soundly asleep.
ナレ ー タ ー	中へ入ってみると、ベッドに女の子が眠っていたので、皆びっくりしました	When the dwarfs returned, they were all surprised to find a girl sleeping in the bed.
小人 一同	！！	
小人 (藍)	…おやおや、君は一体誰なんだい	Oh my, who on earth are you?
白雪姫	…私眠ってしまったのね	…I must have fallen asleep.
白雪姫	ここは貴方達のお家？	Is this your house?
白雪姫	ごめんなさい、黙って入ってしまった…	Sorry for the trespassing.
白雪姫	ちなみに金庫は？	By the way, where's the safe?

小人 (白)	それより、どうやって入ってきたんだ!?	More importantly, how did you get in?
小人 (赤)	不法侵入だ!	Trespasser!!
小人 (水)	通報するぞ!	I will report this.
小人 (白)	こういう時は 110 当番だっけ? それとも 119 番だっけ?	In a situation like this, should I call 110 or 119?
小人 (全員)	お巡りさーーん!! こいつです!	Officer, there is this woman....
白雪姫	待って、待って通報はやめて	Wait! Wait! Stop reporting.
白雪姫	その…不法侵入はごめんなさい	Sorry for trespassing.
小人 (黒)	許しませんよ	I won't forgive this!
小人 (ピンク)	別に私達は大丈夫だけど…それよりどこから来たの?	We're okay — but where did you come from?
小人 (緑)	許したら駄目でしょ	Come on — you can't just forgive her.
小人 (黄緑)	許してもいいんじゃない?	I think it's okay to forgive
白雪姫	私は白雪姫。ずっと遠くの城から来たの。もうその城には帰れないの…	I'm Snow White. I came from a distant castle. I can't go to back to that castle.
小人 (藍)	可哀想に…	Poor thing.

小人 (黄)	いつまでもここにいてください	Please stay here forever.
小人 (茶)	いつまでもいられると困るな…	She can't stay here forever!
ナレ ー タ ー	翌朝、小人たちは仕事に出ていきました	The next morning, the dwarfs went to work.
小人 (藍)	今日は鉱山に行くぞ！	Today, we're going to the mines!
小人 一同	おー！	oh~!
ナレ ー タ ー	そして小人たちは鉱山掘りをしました	And the dwarfs worked digging in the mines.
小人 (赤)	やったー！ダイヤだ	Yay! Diamonds!
小人 (茶)	凄いじゃん	That's amazing
小人 (水)	こっちは鉄だ！	This is iron!
小人 (白)	それは僕のだぞ	That's mine!
小人 (ピ ンク)	今日は鉱石が多いね	We've got plenty of ore today, huh?
小人 (紫)	もうこんな時間だ	Wow! It's already this late !!
小人 (水)	白雪姫が留守番をしているから早く帰らないと	Snow White is at home,so let's go back quickly.

ナレ ー タ ー	その頃、家来はとあることに悩んでいました。	Around that time, the servant was worried about something.
家来	なあ、白雪姫様の髪、どうする？	Hey, what should I do with Snow White's hair?
家来	あー、なんか言われたなあ…	Hmm… I remember being told something…
家来	白雪姫、髪黒かったし、髪の毛に見えるものを出せば…	Snow White had black hair, so if there was some thing black, that looked like hair…
家来	馬の尻尾でもバレん	Horse hair....They will never know.
家来	まあ いけるか	I think it can work.
家来	じゃあ、さっさと切っしまおう	Well, let's just cut it off now.
ナレ ー タ ー	家来は馬の尻尾を剣で切りました	The servant cut off the horse's tail with his sword.
馬	ヒヒーン	Heheen
ナレ ー タ ー	何も知らないお妃は、家来が持ち帰ったものを見て、姫が死んだと思ひ込み、とても喜んでいました	The queen, who knew nothing about the incident, was happy, thinking that the princess had died.
妃	これで世界一美しいのは、この私。	Now, I am the most beautiful person in the world.
ナレ ー タ ー	それは白雪姫の髪ではありませんが、お妃は気が付きません	It was not Snow White's hair, but the Queen did not notice.

ナレ ー タ ー	お妃は、早速鏡に尋ねました。すると…	She immediately asked the mirror. and..
鏡	世界一美しいのは、白雪姫様でございます。	Snow White is the most beautiful girl in the world.
妃	何だって！？白雪姫は死んだのではないのか！！	What? Isn't Snow White dead?
鏡	白雪姫様は、森の奥の小さな家に住んでおられます。1000円いただきます。	Snow White lives in a small house deep in the forest. That's 1000 yen.
妃	チッ、白雪姫…まだ生きてるのか	Snow White is still alive?
妃	必ず息の根を止めてやるぞ！！	I'll definitely put an end to her breathing.
ナレ ー タ ー	お妃は林檎売りに化けて、毒を塗った林檎を、白雪姫に食べさせるつもりなのです	The queen plans to disguise herself as an apple seller and feed Snow White a poisoned apple.
白雪 姫	どなたですか？	Who is it?
妃	林檎売りの婆さんじゃがな、転んで足を挫いてしまったんじゃよ。少し休ませてもらえんじやろうか	I'm an old woman selling apples, and I fell and sprained my ankle. Could I rest a little here?
白雪 姫	仕方ないわね休ませて上げるわ金を払うならね	Alright, I'll let you rest — if you pay.
ナレ ー タ ー	心の優しい白雪姫は、おばあさんを休ませてあげました。	Snow White, being kind-hearted, let the old woman rest.
妃	楽になった。お礼にこのりんごを上げよう	I feel better now. I'll give you this apple as a token of my appreciation.
白雪 姫	こんなに真っ赤で美味しそうな林檎、初めてだわ！それより金払え エエ	I've never seen such a bright red, delicious-looking apple! More importantly — can you pay up?

妃	特別美味しい林檎じゃよ。さあ、早くお食べ！	A very special, tasty apple indeed. Come now — eat up!
白雪姫	仕方がないわねエ。私が食べ終わったら早く金払ってよね。 *ガブ* ...!逃げるな...卑.怯..も...の...*ハッ*	Well, okay then. Once I've finish eating, you'd better pay up quickly. Don't run away... you coward...
ナレター	毒リンゴを食べた白雪姫はバタリと倒れました	After eating the poisoned apple, Snow White suddenly fell down.
妃	これで白雪姫は死んだ！	Now Snow White is dead!!
ナレター	白雪姫はもう目を開きません。帰ってきた小人たちはびっくりです。	Snow White doesn't open her eyes again. The little ones were surprised when they come back.
小人 (ピンク)	白雪姫様？	Snow White!!
	一体何が	What on earth...
小人 (橙)	目を覚ましてよ...	Wake up!
小人 (黄緑)	...本当に死んじゃった？	Is she really dead?
小人 (水)	...なら、とりあえず棺桶を作ろうか！	Okay then, let's make a coffin for her.
小人 (青)	そんなライトに言うもんじゃアない	That's not something you should say lightly!
小人 一同	うわーん 😞	Waaaaah!

ナ レ ー タ ー	いつの間にか、雨が降り出し空も真っ黒になりました 雷がなり始め、雨も激しくなり、とうとう嵐になりました。	Before they knew it, it started to rain, the sky turned pitch black, thunder began to rumble, the rain got heavier, and finally it turned into a storm.
ナ レ ー タ ー	一方、りんご売に化けていたお妃は、帰る途中に家来に会いました。	Meanwhile, the queen, disguised as an apple seller, met her servant on her way home.
妃	お前等が何故ここに？	Why are you here?
家来	...もうあなたには懲り懲りだ。	...I've had enough of you.
妃	はあ？何バカなこと言ってるの？	What? (LOL) What a stupid thing to say!
家来	ここであなたは終わるんだよ	This is where it ends for you!
妃	意味が、わからない	What are you talking about? You will disappear!
妃	私が手を下せば、あなた達なんて消えるのよ？	It is me who decides if you're wiped out!
家来	何を言っているんですか？あなたが消えるのですよ！	What are you saying? You are finished!
妃	待って、	Wait ! No!
家来	...ではさようならお妃	Well, good bye ,my queen.
ナ レ ー タ ー	家来は剣でお妃を切り刻みました。	The servant cut the queen to pieces with his sword.

ナレ ー タ ー	お妃はそのまま亡くなってしまいました	The queen died, just like that.
ナレ ー タ ー	お妃が殺されたちょうどその頃、隣国の王子が道に迷っていました。	At about the same time the queen was slain, a prince from a neighboring land was wandering, lost.”
王子	しまったなァ... ...あっ家だ。それにしても少し小さいような感じもするけれど...	Oh no... ...Ah, it's a house. It seems a little small for that, though..
王子	まあいいや、少し雨宿りをさせてもらおう!	Oh well, let's take shelter from the rain for a bit!
ナレ ー タ ー	王子が家の中に入ってみると、なにか様子に変なことに気づきました。	Upon entering the house, the prince realized something was amiss
王子	勝手に入ってすみません。どうしたのですか?	Sorry for intruding. What's wrong?
小人 (藍)	私達が留守にしている間にこの白雪姫様が死んでしまったのです	While we were out, Snow White ended up dying.
王子	...でも、姫の頬も唇もまるで生きているようではありませんか。	...But don't the princess's cheeks and lips look almost alive?
王子	...毒の匂いだ。でも姫は少ししか林檎をかじっていない これは恐らく...キム。	It smells of poison. But the princess only took a small bite of the apple. I'm afraid it could be... Kim.
馬	*匂いを嗅ぐ*...アーモンド臭..	It has an almond smell...
馬	これは...青酸カリ!!	This is... potassium cyanide!!
ナレ ー タ ー	そこで王子は白雪姫に投げキスをしました。	So, the prince blew a kiss to Snow White.

白雪姫	*パチ*	*snap*
小人 (青)	白雪姫様ッ!	Snow White!!
小人 (赤)	生き返った!	She came back to life!!
小人 (白)	よかった～。	Yeeehhh!
王子	姫は、眠っていただけなんだ	The princess was just sleeping.
ナレ ー タ ー	素晴らしい朝が訪れました。	A wonderful morning had arrived.
ナレ ー タ ー	王子様が白雪姫を自分のお城につれていくのです。	The prince will take Snow White to his castle.
ナレ ー タ ー	白雪姫は小人たちに別れを告げ、城へ向かいました。	Snow White said goodbye to the dwarfs before she headed to the castle.
白雪姫	小人さんたち、あのときは泊めてくれてありがとう。金はあげないわよ	Thank you dwarfs, for letting me stay here. But, sorry. No money from me.
小人 (黄)	どういたしまして	You are welcome
小人 (藍)	白雪姫さん、お幸せに	Snow White, be happy!
白雪姫	ありがとう、あなた達のおサイフいただきました 🍓 (๑•` 日•´) ♡	Thank you, and by the way, I've got your wallet! 🍓 (๑•` 日•´) ♡
小人 (赤)	はい?	Really?

小人 (青)	ふざけるな!!!	Don't mess with me!
馬	ヒーン*城へ帰る*	Heheen
王子	君たちも暇だったら僕の国に来て いいよ。バイバーイ。	All of you are welcome to my country anytime. Good Bye.
ナレ ータ ー	城へ着くとすぐに結婚式を挙げ、 いつまでも仲良く幸せに暮らしま した	As soon as they arrived at the castle, they were married and lived happily ever after.

1年B組

「The Story of Japanese Zodiac」

「十二支のはじまり」のお話を英語で演じます。

1年B組らしいアレンジも加え見どころ満載です！

1年間かけて台本づくり、衣装や小道具の準備、台本の英語訳と劇の準備をしてきました。

みなさんにお楽しみいただけると嬉しいです！

ナレーション	福本朔也	むか～し、むかしのお話です。とある山のとっぺんに楽しいことが大好きな神様が住んでいました。神様は、もうすぐやってくるお正月をどうやって祝おうか考えているところでした	This is a story from a long time ago. There lived a god who loved having fun at the top of a certain mountain. The God was thinking about how to celebrate the upcoming New Year.
神様	龍田ありさ	うーん。なんか、うんと楽しいことはないかなあ。おっ！あれは何だ？	Hmm. I wonder if there's anything really fun. Oh! What's that?
ナレーション	福本朔也	神様がふもとをながめると動物たちが大勢集まっていました	When God looked down at the foot of the mountain, he saw a large number of animals gathered together.
神様	龍田ありさ	そうだ！動物たちと一緒にお正月を祝おう！でももっと楽しいことはないかなあ…ひらめいたぞ！これは楽しい！	That's right! Let's celebrate New Year's with animals! But what could be even more fun? I've got an idea! This is fun!
ナレーション	福本朔也	神様は素敵な思いつきにごきげんです。しばらくして、山のふもとに看板が立てられました。	God was happy with his wonderful ideas. After a while, a sign was erected at the foot of the mountain.
神様	平 一緒	動物の皆さんへ。元日の朝山のとっぺんへきてください。十二番目までにやってきた動物を一年ずつ交代でその年の動物王に	To all the animals, please come to the top of the mountain on New Year's morning. The first 12 animals to arrive will take turns being crowned the Animal

		してあげます。早いもの順だから急いでね。神様より	King of the year. It's first come, first served, so hurry up. From God
羊	後田 悠理彩	すごーい! 動物王だって!	Wow! King of the Animals! oh,boy!
馬	鵜林結莉	そうだね! 楽しみだね! 一緒に頑張ろう!	That's right! I'm so looking forward to it! Let's do our best together!
ナレ ーシ ョン	福本朔也	動物たちは、もう、大騒ぎです。	The animals are already making a fuss.
猿	荒木喜睦	元旦は早起きするっきゃ!!	I'm going to get up early on New Year's Day!
鶏	梁瀬葵	早起きなら鶏のあたしが一番よっ!	The early bird catches the worm.
犬	長谷川 蒼介	僕だって負けないワン!	You won't beat me! woof!
うさ ぎ	坂谷優莉	早くお正月にならないかな～	I wish New Year would come sooner!
ナマ ケモ ノ	大崎斗真	そこには何があるの～? どれどれ…へえ～僕も今から準備を始めるよお～…なんたって僕は早く動けないからねえ…	What's there? Let's see... Wow, I'll start getting ready now too...I can't move so quickly though...
ナレ ーシ ョン	福本朔也	みんなの興奮した声で、昼寝をしていた猫が、パチっ!と目を覚ましました。	The cat who was taking a nap suddenly woke up from everyone's excited voices.

猫	亀井 ひかり	みんな…何を騒いでいるのにや?	Everyone...what are you all fussing about?
ネズミ	劉 健	あっあのね、元日の次の日に山のとっぺんまで行けば動物の王様になれるんだって	Well, God said if you go to top of the mountain the day after New year 's day you can become 'King of Animals'.
猫	亀井 ひかり	へえ〜…元日の次の日かあ…	Wow... the day after New Year's day....
ネズミ	劉 健	そう!元日の次の日だよ。	Yes!! the day after New year's day!
猫	亀井 ひかり	ふーん。だったらそれまでお昼寝してるにや...	Hmm. Then I'll take a nap until then...
ネズミ	劉 健	しめしめ、ライバルがひとり減ったぞ!	Heh Heh... one rival down!
ナレーション	寶藏寺 一樺	ねずみの嘘をすっかり信じ込んでしまった猫は、すぐにいびきをかき始めました。	The cat, having completely believed the rat's lie, soon began snoring. And then... New Year's Eve arrived.
牛	中富 岳	僕は足が遅いからなあ早めに出かけたほうがいいかなあ	Well..I'm kinda slow ,myself. Maybe I better get off to an early start NOW.
ナレーション	寶藏寺 一樺	真っ先に山のとっぺんを目指して歩きだしたのは牛です。	First to start walking towards the top of the mountain was the ox.
牛	中富 岳	ん?なんだか背中がもそもそするような…気のせいかな?	Hmmm? it feels like something is moving on my back.... maybe I'm imagining it?

ネズミ	劉 健	楽ちん楽ちん!うしくんの背中に乗ってれば、らく〜に山のとっぺんまで行けるぞ!これで僕が一番だ。	This is fun! If I ride the ox to top of mountain, it's easier than walking myself. So I be a 'King of Animals'.
ナレーション	寶藏寺 一樺	牛は、一晩中歩き続けました。その牛の背中の上にはネズミです。ネズミは、楽にとっぺんへ行こうとずるをしています。そして夜明け前になると、他の動物たちも一番を目指して動き始めます。	The ox had been walking all night. On its back was a rat. The rat was cheating to get to the top of the mountain more easily. And just before dawn, the other animals also began to move.
うさぎ	本田 陽花里	私のジャンプには、誰も追いつけないわよ!	Nobody can match my jumping!
虎	一ノ間 萌愛	さて、わしもそろそろ出発しよう。	Well, we should leave soon.
ナレーション	寶藏寺 一樺	虎はものすごいスピードで山道を走りました。	The tiger ran at an incredible speed along the mountain path.
うさぎ	本田陽花里	ぎゃー!	Gyaa!
ナレーション	松藤叶愛	山のとっぺんを目指していたのは山のふもとの動物だけではありません。	It wasn't just the animals at the base of the mountain that were striving for the top.
龍	楠本望心	動物の王様か…面白そうだな。ひとつ参加してみるか!	The King of Animals...Sounds interesting. I'll give it a try!
ナレーション	松藤叶愛	龍はゆうゆうと空を飛び、山のとっぺんを目指しました。	The dragon flew leisurely through the sky and aimed for the top of the mountain.

ヘビ	増本 馨	みよろん、みよろん… とても疲れたよ	myoro,myoron... I'm so tired
ナレーション	松藤叶愛	馬と羊の仲良しコンビはお互いにはげまし合いながら走っていました。	The friendly pair of the horse and the sheep encouraged each other as they ran.
鶏	梁瀬葵	嫌だもうこんな時間!!	How'dit get so late!
ナレーション	松藤 叶愛	いつも早起きの鶏は油断をして、うっかり寝坊してしまいました。犬と猿は途中までは仲良く走っていたのですが、お互いに負けまいと意地になって競争しているうちに、とうとう喧嘩になってしまいました。	The Rooster, who was always an early riser, let his guard down and accidentally overslept. The Dog and the Monkey were running together happily until they became stubborn and competed with each other, and eventually they got into a fight.
鶏	梁瀬葵	こら !! 喧嘩なんかしてる場合じゃないでしょ!とにかく、12番までに山のとっぺんへいかなくちやいけないんだから!	All right, enough of that. No reason to fight. Anyway, we all have to be among the first twelve who arrive on the mountain-top.
イノシシ	園英仁	ですたい、ですたい…	Yup, that's right...that's right!
鶏	梁瀬葵	何あれ…	What is that?
犬&猿	河野星空 荒木喜睦	ふんっ!	hmph!

神様	龍田ありさ	よいしょよいしょ ふんっふんっ はいおめでとう。ん?おおーきた きた!	Heave-ho, heave-ho, hmmm hmmm, Happy New Year! Huh? Oh good effort! Here they come!
ナレ ーシ ョン	松藤叶愛	牛はなんとか山のとっぺんまで たどり着きました。	The ox managed to reach the top of the mountain.
牛	山崎快斗	はあ〜…疲れた…	"Ahh... I'm tired..."
ネズ ミ	酒井泰知	神様〜僕が一番ですよ!!	God, I'm number one.
神様	龍田ありさ	おお!ネズミが一番か!よく来た なあ…よしよし…二番目は牛だ な。お疲れ様!!	Wow! The rat is number one! Welcome... Good job... The ox is number two. Good job!!
牛	山崎快斗	あれっ?ねずみくんいつのまにき てたのお?僕が一番だと思った のに…	Huh? When did Mouse-kun come from? I thought I was number one...
神様	龍田ありさ	さあさあ、次は誰が来るかな? 楽しみ…楽しみ…おっ、早速や ってきたな	Now, now, who'll be next? I'm looking forward to it... I'm looking forward to it... Oh, they're already coming.
神様	龍田ありさ	よーし!!三番は虎に決まりだ!	Alright!! Number three is definitely the Tiger!
うさ ぎ	坂谷優莉	は〜!怖かった!!やっぱり虎くん って早いんだねえ。	Whew. That was scary. That Tiger is fast!
神様	龍田ありさ	うさぎは四番目だ!!	The rabbit is fourth!

龍	宮副 百合 絵	やあ、やあ、あっという間についち やったよ。	Hey, hey -- we got here in no time!
ナレ ーシ ョン	東 結都	こうして龍が五番、ヘビが六番 に到着しました。その頃、馬と羊 の仲良しコンビもゴールの近く まできていました。	And so the Dragon arrived in fifth place, and the Snake in sixth. Around that time, the close-friend duo of the horse and the sheep had also gotten near the finish line.”
羊	宮崎蘭	この山道はおばけが出るってい うよ?	Are there really ghosts on these mountain roads?
馬	福島 莉珠	大丈夫だって僕がこの蹄でやっ つけてあげる!	It's okay, I'll take care of them with my hooves!
ナレ ーシ ョン	東 結都	馬に励まされた羊は、なんとか 辿り着くことができました。	Encouraged by the horse, the sheep managed to get there.
羊	宮崎蘭	馬くん、ありがとう!先にゴールし てよ	Thank you, horse! You should cross the finish-line first!
馬	福島 莉珠	うん!わかった。じゃあ遠慮なく。	Alright then. I'll go first.
ナレ ーシ ョン	東 結都	こうして馬が七番目羊が八番目 に到着することになりました。	Thus, the horse arrived seventh and the sheep eighth.
鶏	原章太郎	コケコー!まだやってるの?!そん なことじゃ間に合わないよ。先に 行っちゃうからねっ!	Cock-a-doodle-doo! You're still at it?! At that rate you won't make it in time. I'm going on ahead!”

猿	徳満 圭亮	君たちには負けないっキャ!	I won't lose out to you two!
鶏	原 章太郎	私たちもいそぐわよ	We are also in hurry!
ナレーション	東 結都	こうして、犬と鶏は同時に山のてっぺんへ到着しました。	And so, the Dog and the Rooster arrived at the top of the mountain at the same time.
猿	徳満 圭亮	ウッキー、遅いっキャ	Too slow!
神様	外山 凜	神様 同時についたか…猿が9番だから…鶏が10番、犬が11番だ。猿の次が犬ではまた、喧嘩になるからな!	You arrived at the same time... the Monkey is number 9... and the Rooster is number 10, and the Dog is number 11. If the dog comes after the monkey, there will be another fight!
ナレーション	東 結都	神様は犬と猿が喧嘩していたことも、ぜんぶ、お見通してした。	God knew everything, even that the dog and the monkey were fighting.
神様	外山 凜	さ～て、みんなそろったかな? いやいよあと一人だな。ん?	So, are we all here? We're down to just one last animal.
イノシシ	園英仁	いやあ、間違っって違う山に登ってしまったですたい!	"I'm telling you, I climbed the wrong mountain!"
神様	外山 凜	よ～し、これで十二匹が全部そろったな! まず、最初がネズミ、次が牛、そして虎、それからうさぎ、で、お次が龍、そして…巳…へびだな、それから馬、次が羊、次が猿、次が鳥、そして犬、最後に…	Okay, now we have all twelve animals! First the rat, then the ox, then the Tiger, then the Rabbit, then the Dragon, then the Snake, then the Horse,

		猪…イノシシだ。これからは、おまえたちが毎年、交代で動物の王様を務めるのだ!	then the Sheep, then the Monkey, then the Rooster, then the Dog, and finally , the Boar. From now on, you will take turns being the King of the animals each year!
へビ	増本 馨	あれ?僕は何番だったっけ?	Huh? What number was I?
龍	宮副 百合 絵	私も忘れちゃった	I forgot too.
ネズミ	酒井泰知	僕は一番だった!	I was number one!
虎	岩嵯桜和	これじゃ順番がわからないよ	I can't tell the order now.
神様	外山 凜	じゃあ歌にして覚えよう!	Well, let's make a song to help us remember!
みんな		~十二支のうた~	~Song of Japanese Zodiac~
ナレーション	轟弾喜	その時もう1匹がてっぺんにたどり着きました。	Then another one reached the top.
ナマケモノ	大崎斗真	ちょっと待ってよお…僕は看板がたてられた日からずっと休まず歩いてきたんだけどお…間に合わなかったよお…	Wait a minute... I've been walking nonstop since the day the sign was put up, but...I didn't make it in time...

ナレ ーシ ョン	轟弾喜	そう言ってナマケモノは大泣きしてしまいました。	With that, the sloth burst into tears.
神様	横山凜琴	君の頑張りはよく見ていたよ。本来なら諦めろというところだが…君の頑張りにとはとても感動した! ということで…王様にはなれないが、13番目の動物ということでみんなを見守っていてくれ!	I've been watching your efforts closely. Normally I would tell you to give up, but I was very moved by your efforts! So...you may not become king, but you are the 13th animal, so I want you to keep an eye on the other animals!
動物 みんな で	動物役みんな	良かったね	That's great! Good for you!
ナレ ーシ ョン	轟弾喜	神様はナマケモノの頑張りを認め、動物の守りの王様と任命しました。	God recognized the sloth's efforts and appointed him King of the Animals.
神様	横山凜琴	王様が決まったところで、今日は元日だ!! みんなでお祝いしよう!	Now that the king has been decided, let's all celebrate New Year's Day!
動物 たち	動物役みんな	わーい	yay
ナレ ーシ ョン	轟弾喜	その頃、ぐうぐう昼寝をしていた猫は、やっと目を覚ましました。	At that time, the cat that had been napping and finally woke up.
猫	山西凜花	よく寝た!! そろそろ神様の元へ行くかにかあ?ん?	"Ahh, I slept well!! Maybe it's about time to head over to the god... meow? Hm?"
猫	山西凜花	お~い、たぬきくん、そろそろいかないと間に合わないぞお?!	Hey Tanuki, we better get going soon or we won't make it in time!

たぬき	小川敬士	な～に、言ってるのねこくん。もうとっくに終わってるよお…僕は途中でめんどくさくなってさあ…ねたふりしてるんだよお。	What are you talking about, Neko-kun? It finished ages ago … I got bored halfway through, so I'm just pretending to be asleep.”
猫	山西凜花	だって…、元日の次の日だって…、ねずみくんが…。	But.. it was...the day after New Year's Day...that rat?
たぬき	松尾陽叶	そりゃあねずみくに騙されたんだね。神様は元日の朝って言ってたよ	Well, you were tricked by the rat. God said it was New Year's morning.
猫	山西凜花	が、元日の朝あ?!ねずみめえ～絶対許さないにゃ～～ !!	“New Year’s morning?! That rat— I’ll never forgive him, meow!!”
ナレーション	轟弾喜	こうしてねずみ年から始まり、牛、虎、兎、龍、巳、馬、羊、猿、鶏、犬、猪…と続き、守りの王様ナマケモノをいれる十二支は、この時から始まったのです。	Thus, the twelve zodiac signs, which began with the Year of the Rat, followed by Rat, Ox, Tiger, Rabbit, Dragon, Snake, Horse, Sheep, Monkey, Rooster, Dog, boar, and so on, and which also include the guardian king, the sloth, were born from this time.
ナレーション	轟弾喜	そして、ネズミに騙されて十二支に入れなかった猫は今でもネズミを見ると追いかけて回すようになりましたとき。猫が、前足で顔をゴシゴシときれいにするのも、二度と寝坊しないようにするためなんですって !!	And the cat, who was tricked by the rat and didn't make it into the zodiac, still chases rats whenever he sees one. Apparently, the reason cats scrub their faces clean with their front paws is to make sure they never oversleep again!!

1年C組 Alice in Wonderland (不思議の国のアリス)

こんにちは、私達は「不思議の国のアリス」の英語劇をします。

最初の練習ではセリフを覚えられるか心配でしたが、練習を積み重ねて自信を持つことができました。今回のために一生懸命練習してきたので、ぜひ楽しんで観てもらいたいです。

★キャスト

- ・アリス 吉武・近藤・丸山
- ・ぼうし屋 森
- ・トランプ庭師 上假屋・江島・宮崎
- ・お姉さん 平山
- ・女王 山田
- ・トランプ兵隊 前田・白濱・中村し
小野・笠松・岩井
- ・うさぎ 川内
- ・アオムシさん 吉田
- ・チシャネコ 田中じ
- ・キノピオ 田中ま
- ・ヤマネ 阿野
- ・ナレーション 中村き・飛永・草柳・松尾・川尻・小川
木場・平井・濱・山口・光武・松本

あるお天気のいい昼下がり。	One fine afternoon,
お姉さんはなにか難しそうな本を読んでいたのでのぞいてみました。	My older sister was reading a difficult-looking book, so I took a look.
挿絵（さしえ）も会話もない本なんて何の役に立つのかしら？	What good is a book without illustrations or dialogue?
そこで考え始めました。	So Alice started thinking.

でも飽きてしまいました。なので …	But she got bored of it, so….
お花の冠でも作ったら、かわいいかな！	It would be cute if I made a flower crown!
と思いました。	Alice thought.
でもわざわざ立ち上がってお花をつむのは…	It's such a pain to have to get up and pick flowers.
その日はぼかぼか陽気だったので、うとうとしてしまい、深い眠りにつきました。	It was a warm and sunny day, so I dozed off and fell into a deep sleep.
と、そのときです!!	And then, that moment happened!!
突然うさぎがアリスのそばを駆け抜けました。	Suddenly a rabbit ran past Alice.
たいへんだあ、たいへんだあ！まずい！このままじゃ遅刻だあ!!	Oh no, oh no! This is bad! At this rate I'll be late!!
うさぎは、なにかを叫びながら、走り去っていきます。	The rabbit shouts something and runs off.
なんと！	Oh my goodness!
ウサギが着ていたチョッキから懐中時計を取り出したのです。	The rabbit took out a pocket watch from the vest he was wearing.
アリスはびっくりしました。	Alice was surprised.
なにこれ … どういうことなの？	What is this? What does it mean?

と不思議に思いアリスは、追いかけることにしました。	Wondering what was going on, Alice decided to follow him.
うさぎさん! うさぎさん! まって! まって!そんなに急いでどこへ行くの?	Bunny! Bunny! Wait! Wait! Where are you going in such a hurry?
アリスは、ウサギを追って走ります。	Alice runs after the rabbit.
突然!	Suddenly!
アリスは、深い穴に落ちてしまいました。	...she fell into a deep hole!
きゃあああ!	Kyaaaa!
大きな音を立てて、ようやく穴の底につきました。	With a loud bang, she finally reached the bottom of the hole.
いたたたた …	Ouch!
ここはどこなの?	Where is this?
扉がいっぱいね …	There are lots of doors.
なんだか不思議なお部屋だわ …	This is a strange room.
うさぎさんは、その扉の中の一つに入っていました。	The rabbit went through one of the doors.
扉の中をのぞいてみると、扉のむこうには、大きなふんすいのある立派なお庭がありました。	When Alice looked through the door, she saw a fountain in an exquisite garden.

アリスはうさぎを追いかけようとしたが、扉があまりにも小さく、アリスには通れません。	Alice tried to follow the rabbit, but the door was simply too small for her to pass through.
アリスは悲しくなってしまう、大粒の涙を流しました。	Alice became so sad that she cried with lots of tears.
やがて、その涙がお部屋に溜まって海になりました。	Her tears filled the room, and the room became an ocean.
アリスは自分の涙でおぼれそうです。	Alice is drowning in her own tears.
アリスは必死に泳ぎ、ようやく浜辺に近づきました。	She swam on the ocean of tears and eventually reached the shore.
そこには、アリスと同じようにあの涙の海を泳いできたたくさんの動物がいました。	There she found many animals which had also swum there.
動物たちは体を乾かしていました。	The animals were drying off.
そこには、アヒルもいれば、ワシも、ドードー鳥もいます。	There was a duck, and an eagle, and a dodo.
そのとき! あのウサギが森に入っていくのが見えました。	Just then, Alice saw the White Rabbit disappear into a mysterious forest.
あの白いうさぎをおいかけなくっちゃ!!!	I have to follow that White Rabbit!
アリスは、ウサギを追いかけて、不思議の国の不思議な森に入っていました。	Alice chased the rabbit into the mysterious forest in Wonderland.
ウサギを追いかけていくと、やがてウサギのおうちにつきました。	She chased the rabbit and eventually arrived at the rabbit's house.
しまった!!! 大切な手袋を落としてしまった! 急がないと間に合わないよっ!	Oh no!!! I dropped my precious gloves! I have to hurry or I won't make it in time!

アリスはウサギのおうちにお邪魔することにしました。	Alice decided to visit the rabbit's house.
するとウサギのおへやに、「わたしをおたべ」と、書いてあるクッキーを見つけました。	Then in the rabbit's room, she found a cookie with the words "Eat me" written on it.
「おたべ」と書いてあるんだから、食べてもいいわよね!	It says "eat," so it's okay to eat the cookie!
アリスは、とても怪しげなクッキーを食べてみることにしました。	Alice decided to try the suspicious looking cookie.
アリスがクッキーを食べたらたいへん!!!	Alice ate the cookie, and then!!!
アリスの体がどんどんどんどん大きくなっておうちから出られなくなってしまうました。	Oh, dear. Alice began to grow bigger and bigger. Soon she became so big that she couldn't get out of the house!
どうしよう… あっそうだ! こっちのクッキーを食べればいいかな!	What should I do? Oh, no! Maybe I should eat this cookie too!
アリスはもう一つのクッキーを食べると、今度はどんどん体が小さくなっていき、	So Alice tried a different cookie. This one made her smaller and smaller ...
ついに7センチくらいになってしまいました。	Finally she became about 7 centimeters tall.
これじゃあ、ネズミより小さいわ!!	Oh! Now! I'm smaller than a rat!
そんなアリスをおいて白いウサギは言いました。	Leave Alice alone, the White Rabbit said,
たいへんだ! たいへんだ! これじゃあ、やっぱり間に合わない!	This is going to be a disaster! I definitely won't make it in time!
うさぎは焦って、どこかへ行ってしまいました。	The rabbit panicked and ran off somewhere.

ウサギさん! 待ってちょうだい! どこへ行くのお?	Rabbit! Wait a minute! Where are you going?
アリスが追いかけますが、たった、7センチの小さなアリスには、とても追いつけません。	Alice tried to chase the rabbit, but the seven-centimeter-tall girl couldn't catch up the rabbit.
アリスはとうとう不思議の森に迷ってしまいました。	Alice finally got lost in the mysterious forest.
しかし、アリスは、どうしても、あのきれいな庭に行くことを譲りません。	However, Alice insisted on going to the beautiful garden.
すると森からへんな歌が聞こえてきました。	Suddenly she heard someone singing a strange song.
何の歌だろうと聞こえる方へ向かうと、キノコの上にアオムシさんが乗っていました。	Alice headed to the sound of the song, wondering what it was, and she found a caterpillar sitting on a mushroom.
ねえアオムシさん、私はどこへ行けば良いのかしら?	Hey Caterpillar, where should I go?
アリスはアオムシさんにたずねましたが、アオムシさんは変なお話をするばかりで、何も答えてくれません。	Alice asked the Caterpillar, but he just kept telling her strange stories and didn't answer her.
でも、一つだけいいことをおしえてくれました。	Then the Caterpillar said something important.
キノコの右端を食べると小っちゃくなって、反対に左端を食べると大きくなるんだ。	Eat the right side, you will grow smaller, eat the opposite side, you will grow bigger.
アリスは言われたとおりにキノコの左端を食べると、少しだけ大きくなって元の大きさに戻りました。	Alice ate the left end of the mushroom as she was told, then she grew a little and returned to her original size.
戻れたのは良いものの、どっちへいけば、いいのかしら?	It's good that I'm back, but which way should I go?

<p>アリスは考えながら森の中を歩いていくと、今度は木の枝にチシャネコがいます。</p>	<p>As Alice continues to think about this, she walks through the forest and comes across a Cheshire Cat on a tree branch.</p>
<p>大きなしま模様のネコでニヤニヤと笑っている顔は、人間のようです。</p>	<p>The cat is a large, striped cat with a grinning face that looks like a human.</p>
<p>チシャネコちゃん。私はどっちへ行ったらいいのかしら？</p>	<p>Cheshire Cat, which way should I go?</p>
<p>チシャネコはこう言いました。</p>	<p>The Cheshire Cat replied ...</p>
<p>左へ行くと帽子屋、右に行くとキノピオが住んでるわ。二人ともちょっとおかれているけどね！</p>	<p>To the left is the Hatter, and to the right is Pinocchio. They are both a little crazy though!</p>
<p>帽子屋の庭には、大きな木があってその下では、帽子屋とピノキオが、お茶会を開いていました。</p>	<p>There was a big tree in the Hatter's garden. The Hatter and Pinocchio were having a tea party under the tree.</p>
<p>二人の間にキルトンもいます。</p>	<p>Kilton was seated between them.</p>
<p>アリスもお茶会に混ぜてもらおうと思って近づいていきました。</p>	<p>Alice approached them, hoping to be included in the tea party.</p>
<p>でも、帽子屋は自分の時計を見て……</p>	<p>But the Hatter looked at his watch...</p>
<p>たいへんだぁ～～!!</p>	<p>Aaaaaaaaaaaa! Oh, no!</p>
<p>いったいどうしたの？</p>	<p>What's the matter?</p>
<p>このとけい! 二日もおくれとる!</p>	<p>My watch! It's two days late!</p>
<p>ほんとだー!!!! 大変だぁ!</p>	<p>It's true!!! It's terrible!</p>

ぼうし屋は叫びだして、いきなり時計を分解し始めました。	The Hatter began to cry out and suddenly began to take the watch apart.
時計の修理でしょうか？	Is he repairing his watch?
でも帽子屋は時計の歯車にバターを塗っています。	But the Hatter began to spread butter over the wheels of the watch.
そのうえ、キルトンをおもちゃのポットに押し込もうとしたり、とにかくめちゃくちゃです。	He also tried to cram Kilton into the teapot. The Hatter is just a mess.
こんな、めちゃくちゃなお茶会はもうたくさんだわ！もう、いやだあ～～!!	I have had enough of these crazy tea parties! I can't take it anymore!!
ばいばい!!!	Good bye!!!
森を行くと、大きな木のみきに不思議なドアがありました。	As Alice walked through the forest, she came across a mysterious door in the middle of a large tree.
アリスがそこをくぐっていくと…	Alice went to pass through there...
あのうつくしいおにわが広がっていました。	A beautiful garden was spread out before Alice.
素敵な噴水ときれいなお花がとてもたくさん咲いている本当に素敵なお庭です。	It's a really lovely garden with a lovely fountain and lots of beautiful flowers.
そこに3人の庭師がいました。すると	There were three gardeners there.
そこでは三人のトランプの庭師が大慌てで白いバラを赤く塗っていました。	There, three Trump gardeners were frantically painting white roses red.
赤いバラと間違えて、白いバラを植えてしまったんだ。	I accidentally planted a rose white instead of a red.

ほんとうにどうしよう …	What should I do indeed?
もしもこのことが、女王様に知れたら大変だぁ～	It would be a disaster if the Queen found out about this.
ほ、ほんとうに何をされるかわからな いんだ …	I really don't know what she is going to do...
女王様は、許してくださるかな…	Will the Queen forgive me?
女王様ってそんなに恐ろしいお方なの？	Is the Queen really that scary?
怒りっぽくて、意地悪な性格なんだ …	She has a short temper and she isn't kind to us ...
しっ！ そんなこと言っちゃだめだろ う！	Shhh! You shouldn't say that!
僕たちどうなるんだろう！！	I wonder what will happen to us!!
そのとき、とつぜんランプの兵隊た ちが行進してきました。女王もいっし よです。	Suddenly, Trump's soldiers marched in, along with the Queen.
女王はバラを見るなりそれが白いバラ だと気づいてしまいました。	As soon as the Queen saw the rose, she realized it was a white rose.
兵士たち！ たってないで、さっさと この三人の庭師たちの首をおはねっ!!	Stop standing there and cut off the heads of these three gardeners!
そこでは女王が気に入らないことがあ ると、すぐに死刑になってしまうので す。	When the Queen doesn't like something, people in this land will soon be sentenced to death.
女王はアリスを見つけるなりこう言い ます。	As soon as the Queen finds Alice, she says,

お嬢ちゃん! クロケーはできるかね?	Little girl! Can you play croquet?
はい! 女王陛下!	Yes! Your Majesty!
アリスはていねいに答えます。もしも女王の機嫌をそこねたら、たいへんですから……	Alice answered politely. It would be terrible if we upset the Queen…
クロケーが、はじめてのアリスは全然うまくいきません。	This is Alice's first time playing croquet and she isn't good at it.
なにせクロケーの棒はフラミンゴ、球は、ハリネズミなのですから…	After all, the croquet sticks are flamingos and the balls are hedgehogs…
みんなが女王を怒らせないように一生懸命です。少しでも怒らせたらすぐに死刑ですから……	Everyone is trying hard not to anger the Queen. Even the slightest anger will result in an immediate death sentence…
お嬢ちゃん、名前はなんていうの?	What's your name, little girl?
ア、アリスです。女王様。	Ah, it's Alice. Your Majesty!
そんなことはどうでもいい。飽きたわ。	I don't care about that. I'm bored.
え?	What?
今度は裁判だよ! 被告人はそこにいるお前だよ!!	Now it's time for trial! You are the defendant right there!!
突拍子もないことを女王様が言い出しました。	The Queen suddenly said something completely unexpected.
突然言われたアリスはびっくりです。	Alice was very surprised.

そんな裁判、私は知らないわ！	I don't know about any trial!
アリスが叫んでも誰も聞いてくれません。	Alice screams but no one listens to her.
そして女王様は言いました。	and the Queen said,
私のししゃもチョコレートを食べたのはアリス！ おまえにちがいない!!	It was Alice who ate my Shishamo chocolate! It must be you!!
そんなの全然知りません。こんな裁判インチキだわ！	I have no idea about that. This trial is a scam!
なんてこと言うの？ 誰かっ！ アリスの首をはねておしまい〜っ！	What are you saying? Someone! Cut off her head!
すると、トランプの兵隊がたくさん出てきました。	Then, a lot of Trump soldiers came out.
みんな、アリスを捕まえようとして追いかけてきます。	All of the soldiers chase after Alice, trying to catch her.
みんな〜アリスを捕まえるぞ〜!!!	Everyone, let's catch Alice!!!
お〜!!!	Oh!!!!
アリスはまだ残っていたキノコをかじりました。すると……	Alice took a bite of the remaining mushroom. And then...
すると、どうでしょう。	And what happens?
アリスは、ぐんぐん大きくなっていきます。	Alice grows bigger and bigger.
トランプ兵隊は唖然としています。	The Trump soldiers are stunned.

もう怖くないわよ！あんたたちなんかただのトランプじゃない！	I'm not scared anymore! You guys are just Trumps!
アリスは大きくなったので、敵なしです。	Now that Alice became bigger, she has no enemies.
大きくなったアリスはトランプの兵隊をつぎつぎに手で払いのけていきました。	As Alice grew bigger, she brushed away the card soldiers one by one with her hands.
でもそうしているうちにアリスの体はだんだん小さくなって、もとの小さな女の子に戻ってしまいました。	But as Alice did so, her body gradually became smaller and smaller, and she returned to her original little girl.
女王と武器を持ったトランプの兵隊たちが後を追ってきます。	The Queen and her armed trump soldiers follow Alice.
みんな～アリスを捕まえるぞ～！！！！	Everyone, let's catch Alice!!!
お～！！！！	Oh!!!!
捕まったら大変です。アリスは必死に逃げます。	If she gets caught, she'll be in big trouble. Alice desperately tries to escape.
アリス！待て！	Alice, wait!
止まれ～	Stop!
まだアリスは捕まらないの？遅いわ！	Haven't they caught Alice yet? You are too slow!
女王様、もうすぐ捕まえてまいりますので…	My queen, we will catch her soon...
女王様、大丈夫です！決して逃げられないでしょう。	Queen, it's okay! Alice will never be able to escape.

でもランプの兵隊にとうとう取りかこまれてしまいました。	But eventually, Trump's soldiers surrounded Alice.
もうだめだあ...	I can't take it anymore...
と呟いた瞬間、アリスは見慣れた場所にいました。	The moment she muttered this, Alice found herself in a familiar place.
アリスは自分のお庭でお昼寝をしていたのです。	Alice was taking a nap in her garden.
お姉さんがアリスを呼んでいます。	Her sister is calling Alice.
お茶の時間ですよ！	It's tea time!
はい！ 今行くわ！	Yes! I'm on my way!
アリスの不思議な冒険は終わりました。	And that was the end of Alice's adventures in Wonderland.

ご観覧ありがとうございました！